



第7版

大妻女子大学人間生活文化研究所 「大学院生研究助成(A)(B)」

事務ガイドブック

平成29年6月21日発行

本研究助成は人間生活文化研究所の賛助会員である


17の企業からの寄付金によるものです

前田建設工業株式会社	株式会社岡村製作所
鹿島建設株式会社	富士ゼロックス株式会社
清水建設株式会社	株式会社三越伊勢丹プロパティ・デザイン
ダイダン株式会社	キューピー株式会社
株式会社三井住友銀行	東京ケータリング株式会社
株式会社九電工	株式会社内田洋行
山崎製パン株式会社	SMBC日興証券株式会社
株式会社オンワードホールディングス	株式会社中村屋
三菱地所株式会社	

(平成29年6月21日現在)

大妻女子大学人間生活文化研究所
〒102-8357 東京都千代田区三番町12
大妻女子大学千代田キャンパス図書館棟6階

1. 採択後の提出書類について

	書類の名称等	提出期限		提出方法	様式の入手方法
①	口座振込依頼書 (通帳のコピー等を添付)	平成 29 年	7月5日 事務説明会 にて	事務説明会の際に提出してください。(詳細はこの表の下を参照)	人間生活文化研究所電子申請システム (e-grant) よりダウンロードしてください。 【e-grant URL】  https://www.shobix.co.jp/egrant/
②	収支等実施報告書	平成 30 年	3月9日	電子ファイル(doc)を、期限内に人間生活文化研究所 (egrant@o-ihcs.com) に電子メールで提出してください。	
③	研究実施報告書		3月20日		

口座振込依頼書（通帳のコピー等も添付）の提出方法

通帳の「表紙」および「表紙裏ページ」（振り込み口座情報が記載されているページの見開き）のコピーも提出してください。その際、以下の点に注意してください。

*ゆうちょ銀行の場合は、他の金融機関から振り込み用の店名・店番・口座番号等が必要です。表紙裏ページに、それらが印字されていない場合、コピーをとる前に、最寄りのゆうちょ銀行で印字してもらってください。

*通帳不発行（インターネットバンキング等）の場合は、金融機関発行のキャッシュカードのコピー、または、金融機関ホームページのログイン後の画面を印刷したもの（口座名義人のカタカナ表記、金融機関名、支店名、店コード、預金種目、口座番号が確認できるもの）を提出してください。

本助成金の事務説明会にて提出してください。（どちらに出席してもかまいません。）

事務説明会開催日程	
千代田キャンパス	多摩キャンパス
図書館棟6階 人間生活文化研究所 セミナールーム 7月5日(水) 10時～11時	3号館 3331教室 7月5日(水) 15時20分～16時20分

出席できない場合には、提出期限内に、下記に提出してください。期限を過ぎると、助成金の振り込みができない場合があります。（どちらに提出してもかまいません。）

千代田キャンパス	多摩キャンパス
人間生活文化研究所 図書館棟6階6500室 (受付時間：10時～17時、土日祝日を除く) 【提出期限】7月4日(火)	総務・財務センター 総務・財務グループ 4号館(図書館棟)2階 (受付時間：事務室開室時間内) 【提出期限】7月4日(火)

2. 助成金の支給と使用について

助成金は、採択金額全額が一括して大妻学院より本人口座に振り込まれます。なお、原則として研究計画調書に記入したもの以外には使用できません。

年度内に全額を使用してください。

助成金を使用するには、必ず、業者等から領収書の発行を受けてください。
(インターネット上の領収書をダウンロードしたもので結構です。)

領収書は、各自が責任をもって 5年間(平成34年3月31日まで) は保管してください。

領収書には、宛名、受取人名と印、受け取った日付、内訳(但書)が明記されている必要があります。宛名は「大妻女子大学」あるいは、各自の個人名宛(フルネーム)にしてください。

【助成金の使途】

費目	内容	品目名の例
設備備品費	単価が 100,000 円以上の物品を購入するための経費。ただし、コンピューターソフトは 100,000 円以上であっても消耗品費扱いとなります。	コンピューター
		書籍 (1 冊が 10,000 円以上)
消耗品費	設備備品費以外の物品を購入するための経費。	コンピューターソフト
		書籍 (1 冊が 10,000 円未満)
		文房具
		コンピューター周辺機器
		実験試薬
		実験用動物
旅費	申請者の資料収集、調査、研究打ち合わせ等の旅費。 本研究課題の研究成果を発表するための旅費、学会参加費等。	交通費 (学割分)
		宿泊費 (規定額)
		学会参加費
		博物館等の入館料
人件費 謝金	資料整理、実験補助、専門的知識の提供等の業務に対する謝金。	インタビュー調査協力者への謝金 ※税金に関する手続きは、税務署等に問い合わせの上、各自が責任をもって適切に行ってください。
その他経費	設備備品費、消耗品費、旅費、人件費・謝金以外の当該研究を遂行するための経費。 印刷費、複写費、通信費、運搬費、学会年会費等。	業者への委託料
		文献複写代 (コピー、印刷代)
		送料 (宅急便、郵便代)
		コピーカード (学内での印刷代)
		学会年会費
<p>本助成の対象外となる経費には以下のようなものがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅行保険料 ・学会、研究会等の懇親会費 ・学会入会金 ・研修会、講習会等の参加経費 ・予算責任者の業務に対する謝金 ・会議等における飲食費 		

3. 研究成果の公表

本助成金による研究成果を公表する場合は、本研究所の研究助成を受けたことを必ず表示してください。

論文等の謝辞、付記等にその旨を記載する際に、必ず課題番号を記載してください。

記載例

【和文】本研究は大妻女子大学人間生活文化研究所の研究助成（課題番号）を受けたものです。

【英文】This work was supported by Institute of Human Culture Studies, Otsuma Women's University (Grant Number 課題番号).

オンラインジャーナル「人間生活文化研究」への論文投稿も、随時受け付けております。

※投稿無料。査読の有無を問わず、様々な論文種別を用意しております。論文種別は、投稿者が選ぶことができます。

「人間生活文化研究」URL <http://journal.lotsuma.ac.jp/>

本助成金に関する問い合わせ先

人間生活文化研究所 千代田キャンパス 図書館棟 6階 6500 室

電話 03-5275-6047 (千代田キャンパス内線 5650～5652)

E-mail egrant@o-ihcs.com